

聖徳太子 歴史ウォーク(案) [令和3年度事業]

■目的

聖徳太子没後 1400 年を契機として、太子町への来訪者を増加させ、町内の聖徳太子関連の史跡等の周遊を通して、深く太子町に興味を持つ人を増加させる。また、関連の市町村、事業者、地元団体との連携により、魅力発信について広域的に取り組む足掛かりとすることで、持続可能な観光政策について検討し、今後の活動に繋げる。

■ターゲット

- ・近鉄沿線在住（名古屋方面まで）歴史好き中高年層
- ・町外在住の近鉄ウォークヘビーユーザー

■概要

<実施時期>

第1回 4月～6月 第2回 9月～11月

<テーマとコース内容>

第1回『(仮) 聖徳太子が眠る太子町をめぐる』

聖徳太子没後 1400 年遠忌の叡福寺を中心に、太子に関連する歴代天皇の陵墓や寺社を巡り、古代ロマンにあふれる太子町を満喫する。叡福寺の 1400 年遠忌の法要時期に実施できれば、聖徳太子への興味を増幅させ、寺院の知名度向上につなげることができる。

平成 29 年度華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会で実施した第 2 回歴史ウォークのコースを基本とし、太子町内を 1 周するコースとする。

- ・主な見どころ…竹内街道、歴代天皇陵、竹内街道歴史資料館、旧山本家住宅、小野妹子墓、二子塚古墳、西方院、叡福寺

第2回『(仮) 聖徳太子ゆかりの日本遺産竹内街道と世界遺産古市古墳群をめぐる』

平成 29 年度に日本遺産遺産に認定され、聖徳太子にも関連する竹内街道と河内三太子「中ノ太子」と言われ、聖徳太子ゆかりの野中寺を經由し、太子が眠る「上ノ太子」叡福寺を目指す。途中、平成 31 年度に世界遺産に登録された古市古墳群を通り、南河内の歴史資産の豊かさを体感する。

- ・主な見どころ…柴垣神社、野中寺、白鳥陵古墳、竹内街道、西方院、叡福寺